



子宮がん・乳がん検診を受診しましょう

5月9日から医療機関検診が始まります。定期的な受診を心掛け、健康管理に努めましょう。受診するためには、「利用券」が必須です。すでに、医療機関利用券をお持ちの方は、下記の検診実施医療機関を確認して受診しましょう。

子宮がん・乳がん検診とは？

検診は、自覚症状がない方を対象にスクリーニング(振るい分け)を行い、疑いのあるものを見つけて出すのが目的です。100%絶対見落としがないというものではありませんが、検診と合わせてご自身の自覚症状を把握し、時には乳房を触って自己検診をするなど、自分の体に向き合うことが大切です。自覚症状のある方は、保険診療をお願いします。

子宮がん・乳がん検診利用券の申し込み

【利用券申し込み方法】

- ①市保健センター窓口で申請
 - ②電話または健康管理課ホームページからの専用フォームによる申請(1週間掛かります)
- ※例年1月〜3月は予約が取りにくくなることもあります。早めの受診をお勧めします。

【申込期限】平成25年2月28日(木)

検診料金

- ①子宮頸部検診(20歳以上)
…2,000円
- ②子宮頸部+体部検診(問診や医師の判断で実施)
…3,500円
- ③乳がん超音波検診(30歳~56歳)
…1,000円
- ④乳がんマンモグラフィ検診(40歳以上隔年)
…1,000円~1,300円

【受診期限】平成25年3月16日(土)
※子宮がん検診は、下記以外のつくば市や土浦市など一部の病院でも受診できます。必ず受診する前に必要書類を市保健センターまで申請してください。利用券だけでは受診できませんのでご注意ください。

申・問 健康管理課 ☎内線1742~1744
2~1744(平日の午前8時30分~午後5時15分)

子宮がん・乳がん検診実施医療機関

※マンモ=マンモグラフィ

医療機関名・電話番号	子宮がん	乳がん	予約の有無	検診日・受付時間
牛久愛和総合病院 ☎873-3111	○	マンモ、エコー	予約制(電話予約) 13時30分~16時	予約時に確認してください
つくばセントラル病院 ☎872-1771	○	マンモ、エコー	予約制	予約時に確認してください
椎名産婦人科 ☎872-0799	○	エコーのみ	午前は予約、 第一火曜休診	月・火・木・金 9:00~12:00、15:00~17:00、 土9:00~12:00、日9:00~10:30
はなみずきクリニック ☎871-1711	○	エコーのみ	予約制	月・火・木・金 8:30~13:00、16:00~19:00 土8:30~11:30、13:00~15:30、日8:30~11:30
まつなみクリニック ☎873-5111	/	マンモ、エコー	予約制	予約時に確認してください
上柏田クリニック ☎878-0210	/	エコーのみ	予約制	月・火・木・金・土 予約時に確認してください
まつばらウイメンズクリニック(荒川沖) ☎830-5151	○	/	受診前に要電話	月・火・木・金(水と土は午前のみ) 9:30~12:00、14:00~16:30
牛尾病院(龍ヶ崎市) ☎0297-66-6111	/	マンモ、エコー	予約なし	月~土(木曜は午前のみ) 9:00~11:30、15:00~17:30

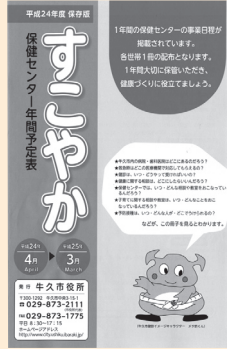
牛久市民の検診受診率は？

下のグラフは、無料クーポン券を配布している方の年齢別受診率です。職場などで受診している方の状況は把握していませんので実数はもう少し高いと思われるかもしれませんが、それでもかなり低い受診率です。受診は無料なのですが、受診率は平均20%なのが現状です。

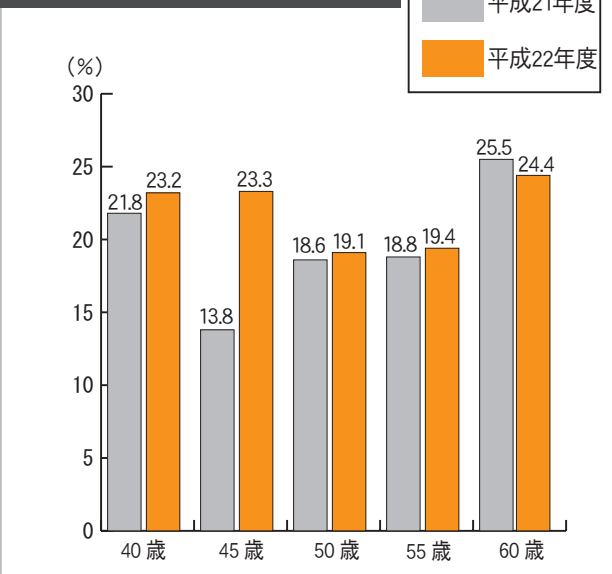
毎年国内では、数万人の方が婦人科系のがんで亡くなっています。国は、現在20%の受診率が50%になると、がん死亡率が減少するとして50%の受診率を目標としています。ぜひ、検診を受けて健康管理に努めましょう。

平成24年度版「すこやか」をご覧ください

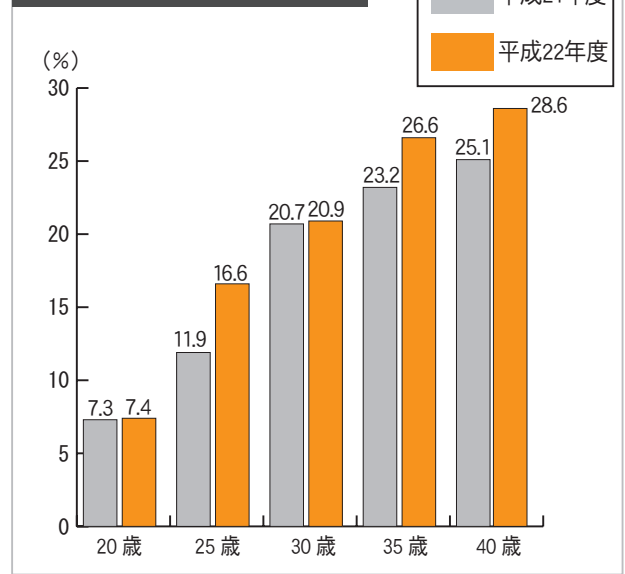
平成24年度版「すこやか」には、乳がん・子宮がん検診の情報のほか、皆さんの健康維持に役立つ情報が掲載してあります。ぜひ、ご確認いただき健康管理にお役立てください。



乳がん検診(マンモグラフィ)受診率(年齢別)



子宮頸がん検診受診率(年齢別)



子宮がん・乳がん検診の検査方法

	子宮がん検診		乳がん検診	
	子宮頸部検査	子宮体部検査	超音波検査	マンモグラフィ検査
検査方法	子宮の入口の細胞を採取します。痛みもなく、短時間で終了します。	不正出血の有無などの自覚症状に基づき医師の判断で実施。子宮の奥まで機器を挿入するため、痛みや出血を伴うことがあります。	乳房にゼリーを塗って、専用の機械で画像化します。痛みは全くなく、身体にも無害です。	乳房専用のX線装置で撮影します。乳房を挟むため、やや痛みがあります。石灰化(早期の乳がんの症状)を発見できる優れた検査です。
備考	子宮頸がんワクチンが開発され、牛久市でも中学1年生は公費負担で接種可能です。100%予防できるものではありませんので、20歳からは検診を受けることが必要です。	好発年齢は、50歳以上です。強い自覚症状があれば、保険証を使って受診となります。閉経と重なって症状があいまいな方は医師の判断で実施となります。	マンモグラフィ検査は、世界でも唯一乳がんによる死亡を減少させる効果があります。超音波検査は、乳腺の発達した年齢の30~56歳の方を対象にした補助的な役割が大きいとされています。40歳以上の方は、必ず2年に一度のマンモグラフィ検査を受けましょう。	